

まなぶひと

12 月号 Vol. 023

■ごあいさつ

一東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」一

大学は学生や研究者のためのもの、と思ってはいませんか?実はそうでもありません。東北大学は、さまざまな分野での研究成果や保有する資産・空間を、地域のみなさまと広く共有したいと考えています。 そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2. 社会のなかの東北大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 特集 青葉山新キャンパス ・・・・・・・・・・・・・・・4
 4. イベントカレンダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5. イベント詳細情報 ・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2
6. キャンパスマップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・23

社会のなかの東北大学

■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

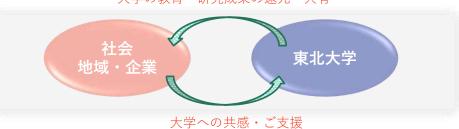
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出してい くことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域 のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、またさまざまな文化事業などの社 会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと 考えています。

みなさまの暮らしの中でともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



■東北大学における主な社会連携事業



公開講座・講演会

- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン



地域連携

- •中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火祭
- アカデミックツーリズム



文化事業

- •川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム
- からひらロビーミニコンサート
- ミュージックプログラム
- ・歴史的資産の保存・公開 など



- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営



出前授業

- •減災ポケット「結」プロジェクト
- ・楽しい理科の話
- サイエンスデイ



施設公開

- 東北大学史料館
- •総合学術博物館·理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

Web まなぶひと

東北大学のwebページからも「まなぶひと」をご覧いただけます。

https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/ 04/relation0401/









青葉山コモンズ

青葉山新キャンパスのメインストリート「キャンパスモール」でひときわ 目を引くデザインの建物「青葉山コモンズ」。その中には附属図書館農学分 館や講義室、食堂、ショップなどが入っています。農学分館には14万冊 もの蔵書と、160席を超える閲覧・学習席やくつろぎのラウンジなど、静 かな時間を集中して過ごせるゆったりとした空間が広がります。

青葉山の豊かな自然や進化していく新キャンパスの様子を眼前に、新しい 東北大学を感じられる場所「青葉山コモンズ」を一度訪れてみませんか?

附属図書館農学分館

【学外利用者情報】

調査・研究のための利用が できます。資料の閲覧・複 写が可能。貸出不可。 電話:022-757-4026 開館時間:平日9:00-20:00 (休業期間は9:00-17:00) 入館の際、「一般利用者入 館簿 | への記入が必要です。







せんだい環境学習館

たまきさんサロン

【施設情報】

HP:https://www.tamaki3.jp

電話:022-214-1233

開館時間:

平日 10:00-20:30

土日祝 10:00-17:00

休館日:月曜(月曜が休日の場合、 その翌日)、祝日の翌日、年末年始



環境科学研究科と仙台市は 2009 年より「連携と協力に関する協定」を結び、様々な連携活動を行っている。2016 年 4 月オープンの「たまきさんサロン」もその取組みの一つ。 宮城県産の杉を使用した椅子やテーブルが室内をやさしい印象に。飲食可。

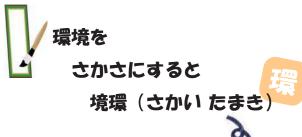
環境科学研究科の1階には、仙台市の「せんだい環境学習館『たまきさんサロン』」があります。

たまきさんはエコのタネをコツコツま く人です。たまきさんに共感したあな たも、たまきさんです。そんな仲間を ふやす場所。環境を想い、未来に一歩 踏み出す場所。

それが「せんだい環境学習館たまきさ んサロン」です。



[左上]サロン内には 2,000 冊以上の環境に関する本が。環境といっても身近な雑誌や漫画なども多く置いてある。「風の谷のナウシカ」や小学生に大人気「サバイバルシリーズ」も。貸出可。[左下]セミナー会場などに利用できる無料スペース。要申込。[右]月に 2回程度開催されるサロン講座では、各分野の専門家から暮らしの中にある「環境」について学べる。





給索



サロン講座は P17 の

21

のチラシをご覧ください。







青葉山新キャンパス

< 交通アクセス> 地下鉄東西線「青葉山駅」下車。 南1出口。仙台駅より9分。

南1出口正面に、青葉通りから移植されたケヤキ9本が見える。





Event Calendar

2017.11.15 ~ 2018.3 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会場	時間	問合わせ先・その他
企画展 【申込不要】	9/25(月)-11/26(日)	1 川内キャンパスのむか しむかし 〜仙台城跡二の 丸〜	東北大学附属図書館 エントランスロビー 展示コーナー ■川内キャンパス		埋蔵文化財調査室 担当: 菅野 TEL:022-217-4995 無料
企画展 【申込不要】 血 个 个	9/29(金)- 12/15(金)	2 東北大学都市景観大賞 特別賞・登録有形文化財記念 「片平キャンパスの過去・現在・未来」	東北大学史料館 ■片平キャンパス	10:00-17:00 土日祝:-16:30 11/11以降の土日休館	東北大学史料館 TEL:022-217-5040 無料
公開講座 【募集中】	①10/3(火)- ②11/1(水)-	東北大学 MOOC①「memento mori -死を想え-」②「解明:オーロラの謎」	オンライン (対面授業あり)		オープンオンライン 教育開発推進センター secretary.mooc@grp. tohoku.ac.jp 無料
企画展 【申込不要】	10/20(金)- 12/17(日)	4 第 82 回企画展 「陸奥国分寺展一発掘黎明 期の挑戦者一」	地底の森ミュージアム 企画展示室	9:00-16:45	地底の森ミュージアム TEL:022-246-9153 入場料あり
コンテスト 【募集中】 〇 ・	10/30(月)-11/30(木)	5 東北大学 111 周年 東北大学フォトコンテスト(秋)			総務企画部広報課 TEL:022-217-4977 賞金あり
公開講座 【申込不要】	11/17(金)	6 第3回東北大学病院 NST「栄養支援ステーション」	病棟 2 階 エレベーターホール脇 (多目的ホール) ■ 星陵キャンパス	10:00-14:00	栄養管理室 TEL:022-717-7120 無料 対象:大学病院の患者
公開講座【申込不要】	11/17(金)	7 第 49 回リベラルアーツ サロン「日本企業の国際経 営と新興国市場戦略」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 **サイエンスカフェポイント対象
公開講座【募集中】	11/18(土) 11/19(日)	8 高校生・大学生対象 ワークショップ「私たちと 国際リニアコライダー (ILC)」	知の館 ■片平キャンパス	(11/18) 9:00-18:00 (11/19) 10:30-17:00	理学研究科 高橋 TEL:022-795-5572 E-mail: r.takahashi@m.tohoku.ac.jp 無料
公開講座【申込不要】	11/18(土)	9 講座:地域の歴史を学ぶ ©大崎 江戸時代の民間天文暦学 〜名取春仲が伝えたもの〜	大崎生涯学習センター (パレットおおさき)	12:00-15:00	東北アジア研究センター 友田昌宏 TEL:022-795-3140 無料
公開講座 【申込不要】	11/18(土)	10 気仙沼市における第 21 回 防災文化講演会 ※チラシなし	気仙沼市魚市場 3F 会議室	13:00-15:10 12:30 開場	災害科学国際研究所 気仙沼分室ワーキン ググループ TEL:022-752-2146 無料

区分	開催日	イベント名	会 場	時間	問合わせ先・その他
公開講座	11/18(土) 11/25(土)	11 国際文化基礎講座「映像とイメージのカレードスコープ」(3回講座)	マルチメディア 教育研究棟 6階大ホール ■川内キャンパス	(11/18) 14:00-16:20 (11/25) 13:00-15:20 ラウンドテーブル 15:35-16:35	国際文化研究科教務係 TEL:022-795-7556 一般:3,000 円 リピーター:2,000 円 学生:1,500 円 ※要問合せ(締切済み)
フィールドワーク【募集中】	11/19(日)	12 植物園ガイドウォーク	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-12:00	植物園公開講座係 TEL:022-795-6760 無料/別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座【申込不要】	11/19(日)	13 講演会「陸奥国分寺・ 国分尼寺の成立と展開ー 文献資料と考古学資料ー」	地底の森ミュージアム 研修室	13:30-15:30	地底の森ミュージアム TEL:022-246-9153 無料/別途入館料
公開講座【申込不要】	11/23(木・祝)	14 第8回学術交流連携講演会 「北海道と本州のつながり を遺物から紐解く - 歴史を 語る、物言わぬ『もの』たち - 」	川内萩ホール ■ 川内キャンパス	14:30-17:00 14:00 開場	東北アジア研究センター 事務室 TEL:022-795-6009 無料
公開講座【募集中】	11/25(土)	15 ぶらりがく「113番元素『ニホニウム』発見物語」	理学研究科合同 C 棟 2 階多目的室 ■青葉山キャンパス	13:00-14:30	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL:022-795-6708 無料 *小学生以下要保護者同伴 募集人数:50名/先着 ウェブサイトより申込。
公開講座	11/25(土) 12/2(土)	16 みやぎ県民大学 「知っておきたいお口の病気」	歯学部実習講義棟 (B棟)1階講義室 ■星陵キャンパス	13:00-15:00	歯学研究科 教務係 TEL:022-717-8248 無料 ※要問合せ(締切済み)
公開講座【募集中】	11/25(土)	17 世界防災フォーラム 前日祭	川内萩ホール ■ 川内キャンパス	13:00-17:00	河北新報社営業部 TEL:022-211-1413 無料 ※要問合せ(締切済み)
公開講座【募集中】	11/25(土)- 28(火)	18 世界防災フォーラム/ 防災ダボス会議@仙台 2017	仙台国際センター /川内萩ホール ■ 川内キャンパス	13:00-17:00	世界防災フォーラム 運営事務局 TEL:022-224-2104 プログラムにより 申込・参加の有無。
公開講座【募集中】	11/29(水)	19 平成 29 年度 IDE 大学 セミナー 「大学生と言語 - 変容する 思索と文化の礎 - 」	仙台ガーデンパレス (仙台市宮城野区 榴岡 4-1-5)	13:00-17:25	総務企画部総務課 TEL:022-217-4807 無料 申込締切:11/21
公開講座 【募集中】	12/2(土)	20 ぶらりがく「鏡の世界は香りが違う!?」	理学研究科合同 C 棟 2 階青葉サイエンス ホール ■青葉山キャンパス	13:00-14:15	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL:022-795-6708 無料 *小学生以下要同伴。 募集人数:50名/先着 ウェブサイトより申込。

区分	開催日	イベント名	会 場	時間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】	12/2(土)	21 携帯電話をとことん分解 〜電気電子機器に眠る金属 資源〜	たまきさんサロン (環境科学研究科 本館 1F) ■ 青葉山キャンパス	13:30-15:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 申込締切:11/21 無料
公開講座 【申込不要】	12/8(金)	22 美食のヨーロッパ文化学 「フランス近代と〈美食〉 ーガストロノミーのはじま り、社交のおわりー 」	マルチメディア 教育研究棟 6 F 大ホール ■川内キャンパス	16:20-17:50	国際文化研究科 野村研究室 TEL:022-795-7593 無料
公開講座 【申込不要】	12/8(金)	23 特別セミナー 「人工知能社会の歩き方」	理学研究科合同 A 棟 3 階 303 第 4 講義室 ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	理学研究科 准教授 本堂 毅 TEL: 022-795-5823 無料
公開講座 【申込不要】	12/8(金)	24 第 50 回リベラルアー ツサロン「ロボットや人口 知能と私たちは本当に理解 しあえるのか」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェ ポイント対象
公開講座【募集中】	12/9(土)	25 第 4 回公開講座 「今、エネルギーを考える」	流体科学研究所 2号館5階大講義室 ■片平キャンパス	13:00-16:15 12:30 開場	工学研究科量子エネ ルギー工学専攻 教授 橋爪 秀利 TEL:022-795-7904 無料/先着 90 名 申込締切:11/27
公開講座 【申込不要】	12/10(日)	26 公開サイエンス講座 第4回「ニュートリノから 探る宇宙の謎ー物理学専攻編ー」	仙台市天文台 加藤・小坂ホール	14:00-16:00	仙台市天文台 TEL:022-391-1300 定員 100 名 無料
公開講座【募集中】	12/11(月)	27 東北大学経営セミナー in 登米「経験デザインと原型思考一飛躍するためのイノベーションの考え方ー」	中田農村環境改善 センター2階視聴覚室 (登米市中田町 上沼字西桜場18)	18:00-20:00 17:30 受付	経済学研究科 地域イノベーション研究センター TEL:022-217-6265 無料/定員 20 名 申込締切:12/8
コンサート【申込不要】	12/12(火)	28 かたひらロビー ミニコンサート ※チラシなし	片平北門会館 1F ロビー ■ 片平キャンパス	12:10-12:50	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料
公開講座【申込不要】	12/13(水)	29 第 147 回サイエンス カフェ「らせんと化学」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェ ポイント対象

区分	開催日	イベント名	会 場	時間	問合わせ先・その他
コンサート	12/16(土)	30 東北大学川内萩ホール	川内萩ホール	16:00-	川内萩ホール
【発売中】		フォーシーズンズ・プログラム		15:30 開場	TEL:022-795-3394
		「スタイリスティックス			S 席:8,500 円
		ジャパン・ツアー2017 仙台公演」			学生席:3,000 円
			■川内キャンパス		※萩友会プレミアム会員割引あり
公開講座【募集中】	12/17(日)	31 東北大学病院公開シンポジウム「地域の総合診療を考える ~多職種連携と総合診療~」	星陵オーディトリアム 2 階講堂 ■ 星陵キャンパス	9:15-12:50 8:45 開場	東北大学病院総合地 域医療教育支援部 TEL:022-717-7587 無料/先着 250 名 締切:11/10(金)託児所 11/30(木)一般
コンサート 【発売中】	12/31(日)	32 東北大学川内萩ホール 「ジルベスター・ガラ・コ ンサート」	川内萩ホール ■ 川内キャンパス	15:00 開演 (17:00 終演予定) 14:00 開場	TBC 事業部 TEL:022-714-1022 S 席:5,500 円 S 席ペア:10,000 円 A 席:4,500 円 (ワンドリンク付・ア ルコール類含む) ※萩友会プレミアム会員割引あり
公開講座	1/16(火)	33 理研よこはまサイエンス	au SENDAI 2F	18:00-19:30	理化学研究所横浜事業所
【予告】		カフェ with 東北大学	イベントスペース		TEL:045-503-9111
					無料/抽選 40 名
					申込期間:12/1-12/24
公開講座	1/19(金)	34 第 148 回サイエンス	青葉山コモンズ1F	18:00-19:45	広報課社会連携推進室
【申込不要】		カフェ「食べ物を美味しく	ラーニングコモンズ		TEL:022-217-5132
		する加工技術~故きをたず			受講料無料/1Drink 付
		ねて新しきを知る~」			※サイエンスカフェ
			■青葉山キャンパス		ポイント対象
公開講座 【申込不要】	2/23(金)	35 第 149 回サイエンス カフェ「宇宙に響くさえず りとジオスペース」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェ ポイント対象
企画展	-3/31(土)	36 かわうち今昔ものがたり	川内萩ホール	火曜休館	川内萩ホール
【申込不要】			正面エントランス		TEL:022-795-3391
					無料
			■川内キャンパス		

※当該記載事項は、11月10日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合せ先にご確認ください。 ※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会(022-217-5059)までお問い合わせください。 ※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。

※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合せ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合せ先にご確認ください。



サイエンスカフェポイントとは?

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加するごとにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。 ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。 ぜひご活用ください!

「はぎともかい」?いいえ、「しゅうゆうかい」です。 会員になるととってもお得なサービスがあるんですよ。 東北大学を応援する人なら誰でも入れるんですって。

▶とってもお得な特典(一部)

野球観戦チケット・映画チケットを割引販売 市内のホテルや大学施設を優待価格で提供 東北大学の講演会等のイベント情報をご案内

> まだまだお得がもりだくさん。 詳しくは萩友会のホームページで 見てみてね。

> > 東北大学萩友会

いつまでも、東北大学を身近に。

TEL:022-217-5059(東北大学広報課校友係内)



減災教育支援



ALX STATES

研究教育支援





就労・育児支援 (保育所整備)

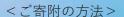
育てる。 つながる。 次の世代

東北大学基金

つなぐで意思 TEL:0120-279-514 (通話料無料)

東北大学基金

検索



クレジットカード決済・郵便振替・銀行振込 ※東北大学基金へのご寄附は税制上の優遇措置を 受けることができます。

東北大学関連 イベント詳細情報

2017.11.15~

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。 掲載事項(開催日時、イベント名、会場など)は 変更になる場合があります。 詳細は各お問い合せ先にご確認ください。







10月3日開講 memento mori 対面授業有 死を想え

2017 11月1日開講

解明:

- ロ ラの謎



2月開講(予定)

ンラインで学ぶ

5月開講(予定) と女の文化史

--災害科学の役割

東北大学 オープンオンライン教育開発推進センター http://mooc.tohoku.ac.jp/ E-mail:secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp

裏面もしくは 下記で検索

東北大学 MOOC Q

どなたでも受講可能 OC 公認プラットフォームへの登録(無料)が必要です

東北大学MOOC | 修了条件クリアで修了証を発行

東北大学で学ぶ高度教養シリーズ 201710月3日開講7月21日受講登録開始

「memento mori - 死を想え -」

鈴木岩弓 総長特命教授 名誉教授

[教養教育院]

メメント・モリというラテン語は、「死を想え」、つまり現在は幸せに生きている自分自身もいずれば死を迎えることを忘れるな!という警句です。" Man is mortal. (人は死すべき存在である)"と言われるように、わわれれ人間はいつか必ず死を迎えます。しかし死んだらどうなるのかといった、古い時代から必免返受開は、未だ解明されないままです。正解のわからない死をめぐって、人はさまざまなまで、「法様式(一文化)を創造してきました。授章で用望中日本人の死の

対

した。授業では現代日本人の死の 文化を中心に、「死」について考 えます。

仙台

11/238



東京 11/18 🗎

面 授

- ■時間:13 時30 分~(13 時間場)
 ■募集定員:24 人(先着順)
 ■受講料:3,000 円
 ■場所:東京都港区南麻布1-6-15
 ドラマット麻布ビル1F
 ハTT-8 まフィス会議室
- 申し込み方法 ①右下 QR コードより当センター HP ヘアクセスし 「memento mori・死を想え・」 を要調登録。 (gacca 未登録の方は会員登録(無料))

2018 5月開講(予定) 受講登録準備中

「男と女の文化史」

高橋章則 教授 啓 教授 芳賀京子 教授

「大学院文学研究科



予期せぬ天災・人災が襲う人間社会。その予想外のことの 子期せぬ大災・人災が襲う人間社会。その子想外のことの 起きる社会の半分を「男)が占め、も3半分を(女)が占 めることは紛れのないこと。しかし、その半分のことが分 からない。そして、知りたい。 (男) (女) のことを「想定外」と片付けず、歴史の中で、 文化の中で、美術の中で、真面目に考えてみたいと思い

東北大学サイエンスシリーズ

2017 **11月1日**開講 **7月21日受講登録開始**

「解明:オーロラの謎|

小原隆博 教授

寒い地域の夜空を彩るオーロラに について、光る仕組み、出 そして、オーロラのエネル 悪い地域の仮空をあるオーロッについて、光る仕組み、出 現の特性、突然操発する様子、そして、オーロラのエネル・ ギーの流れなどについて講義します。今回の舞台は、地球 周辺の宇宙空間ですが、木星や土星にも、オーロラ現象は 見られます。これらの惑星のオーロラの原因は太陽である ことが、人工衛星や惑星探査機の活躍によって、明らかに なってきました。太陽表面の絶え間のない変動、特に黒点



の変動と、その影響を強く受け る惑星周辺の宇宙空間について、 最新の人工衛星と地上望遠鏡の 成果を基に、解説します。

2018 2月開講(予定)

受講登録準備中

「東日本大震災の教訓を活かした 実践的防災学へのアプローチ - 災害科学の役割」

今村文彦 教授 後藤和久 准教授 [災害科学国際研究所] 佐藤翔輔 助教

安倍 祥 助手

「災害科学国際研究所]



東日本大震災における調査研究、復興への取り組みから得 られる知見や災害科学研究の成果を社会に組み込み、安 全な社会システムを構築するための試行を紹介します。被 害実態と今後の教訓を概説し、国際的な防災の取組、被災 地などでの減災活動等、実践的防災学の事例を紹介します。

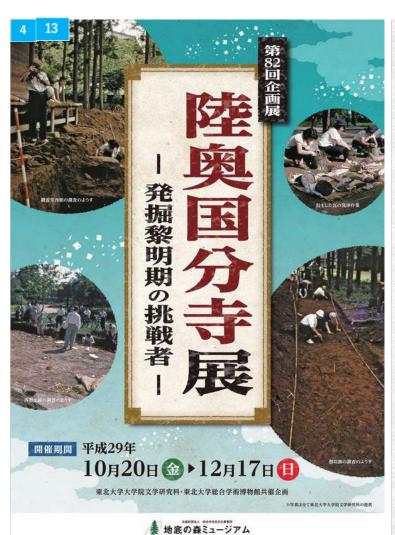
受講登録はコチラ(無料)

ORコードまたは下記で検索





※受講にはインターネット接続が可能なパソコン、スマタブレット端末等が必要です。





5

_{東北大学 111 周年} フォトコンテスト (秋)

テーマ:あなたが世界に紹介したい・自慢したいもの

募集期間:2017.10/30-11/30



【募集カテゴリ】

カテゴリ A: 東北大学の風景・建物 カテゴリ B: 研究・教育・サークル活動 カテゴリ C: 宮城の自然・暮らし・伝統・文化・名産品 ※各カテゴリにお1人様1点まで応募できます。

【賞品】

年間大賞(1点): 商品券 50,000 円 年間 Web 大賞(1点): 商品券 20,000 円 入賞(各シーズン数点): 商品券 2,000 円

※年間大賞・Web 大賞は年に1回、入賞は各シーズン毎に発表します。

・応募写真はデジタルデータのみ、インターネット経由のみの受付です。

・詳細は、募集要項(http://bit.ly/photocon3)をご覧ください。

東北大学 広報課 フォトコンテスト係 Email : photo_contest@grp.tohoku.ac.jp









Tohoku Forum for Creativity Emerging Perspectives Program 2017

ワークショップ

__ 私たちと国際リニアコライダー (ILC)

【プログラムの内容】

国際リニアコライダー (ILC) は、電子と陽電子を高速で衝突させ、ビッグバン直後の宇宙を人工的に再現する大規模(全長30~50km)実験施設です。そこでは、 どのようにして宇宙が誕生し、物質や力が生まれ、138億年後に現在の宇宙になった のかという大きな謎の解明に挑みます

北上山地は地質、地形ともILC建設の最適地として建設候補地になっています なだらかに連なる山地中腹、標高110mのレベルに地下トンネルを建設します。このプログラムでは、もULCがこの東北に建設されたら、私たちの将来、地域、さらに は日本の将来にどのような可能性をもたらすのかを2日間に渡り、考えます。

【参加対象者】 高校生(10名)、東北大学1、2年生(20名)

【場所】 東北大学片平キャンパス「知の館」

鈴木厚人先生(岩手県立大学学長) 佐貫智行先生(東北大学准教授)

吉岡正和先生(東北大学·岩手大学·OIST客員教授)



【日時・プログラム】

	午前	午後		
11月18日(土)	9時~12時20分:講演会	13時30分~18時: グループディスカッション		
11月19日(日)	10時30分~12時: ディスカッションのまとめ	13時30分~17時:発表会、懇親会		

【参加申込方法】

下記問い合わせ先(理学研究科:高橋)に、氏名、学校名、学年、連絡先(電子 メールアドレス)をご記載のうえ、電子メールにてお申し込みください。





游佐 徹 (大崎生涯学習センター)

「名取春仲が見た星空―古代中国星座の世界―」(①は先着150名)

黒須 潔 (仙台郷土研究会理事・名取春仲研究会会長)

「名取春仲と坤輿万国全図・天文図屏風」

主 舗:東北大学東北アジア研究センター上演歴史資料学研究部門・岩出山古文書を読む会 共 舗:大場市政府委員会(大場市岩田仙公民間) 明に合わせ光、東大学東北アジア研究センター上演歴史資料学研究部門 平500-8576 値付古前東京区川村41 Tel-Pax (02-76-3140 e-mail m-tomodas@cnesa.tohoku.ac.jp - 東北アジア研究レンター目中 http://www.tenes.tohoku.ac.jp - まし東原史資料学研究部門目P http://webiro.tohoku

東北大学東北

岩出山古文書を読む会が連携して



植物園ガイドウォーク

開催日時

9月10日(日) (予約受付: 8月28日より)

10月15日(日) (予約受付: 10月1日より)

11月19日(日) (予約受付: 11月5日より)

開始時間:午前10時 植物園本館より出発

所要時間:約2時間(10:00~12:00)

定員:各10名(事前予約制)

予約受付: IEL 022-795-6760

- ・予約は電話あるいは植物園本館の受付窓口で直接承ります。
- ・参加費無料(あらかじめ入園券をお買い求め下さい)
- ・安全管理のため定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。
- ・災害等の発生が予想される場合はイベントを中止することがあります。

東北大学植物園

主催 東北大学大学院国際文化研究科

後援 仙台市教育委員会

東北大学東北アジア研究センター|伊達市噴火湾文化研究所 第8回学術交流連携講演会

海道と本 つながりを 遺物から紐

- 歴史を語る、物言わぬ「もの」たち

「伊達市における 人類学の研究」



百々 幸雄 乓



「伊達市に伝わる古文書 資料から読み解く幕末の 伊達家とその家臣」



会場案内図>

会場:東北大学百周年記念会館

川内萩ホール 会議室(仙台市青業区川内 40)

下鉄東西線「国際センター駅」より徒歩5分または「川内駅」より徒歩7分 ○用意はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



●お問い合わせ:東北大学東北アジア研究センター事務室 TEL.022-795-6009

東北大学東北アジア研究センター | 伊達市噴火湾文化研究所 第8回学術交流連携講演会

北海道と本州のつながりを 遺物から細解く

- 歴史を語る、物言わぬ「もの」たち-



平成 29 年 1 1月 23日 私

14:30~17:00 (14:00 開場) 川内萩ホール 会議室

有珠モシリ遺跡の発掘

百々 幸雄【とどゆきお】(伊達市噴火湾文化研究所噴火湾文化専門委員)



縄文人と北海道アイヌの骨格に多くの類似点があることは明 治時代から知られていました。戦後になって多くの研究者が 縄文人とアイヌの骨格を詳細に調査したところ両者の類縁関 係は確実であり、縄文人はアイヌの祖先であるとみなされる ようになりました。しかし縄文人とアイヌの間には 2000 年 以上におよぶ時間的空白があります。そこで私たちは、縄文 時代に続く続縄文時代の遺跡である伊達市有珠町にある有珠

モシリ遺跡の発掘調査を行い、続縄文時代の人骨の収集に成功しました。これにより 北海道アイヌは続縄文時代を遡って北海道の縄文時代人まで辿れることが明らかにな



北海道に伝わる東北地域の古文書はなにを語るのか

講師 工藤 航平【くどうこうへい】(東京都公文書館 専門員)



北海道には、近代以降の移住者によって持ち込まれた全国各 地の古文書やモノ資料が、数多く伝えられています。これら の資料は、直接的には北海道の歴史や文化を語るものではあ りませんが、その特徴的な構成を読み解くことで北海道に所 在する意義を見いだすことができます。そこで、北海道に所 在する古文書の特徴を概観するとともに、伊達市に伝わる旧 百理伊達家臣の史料群の整理・調査を通じて発見した古文書 の、モノとしての存在に注目することで、それが北海道の地 域歴史資産でもあることを読み解きます。



---亘理伊達家文書調査研究会と市民による 史料整理風景







● 主編 世界市別フォーラム東下委員会

・共編 世界市別フォーラム東下委員会

・共編 世界大学・仏由市、戊白島日路・「Grun Davos、「片字并将馬乗機械UST)

・決計 「日本市場」、「日本市場、「日本市場」、「日本市場、「日本市場、「日本市場、「日本市場、「日本市場、「日本市場、「日本市場」、「日本市場、「日本市場」、「日本市場、「日本市場」、「日本市場、「日本市場」、「日本市場」、「日本市場」、「日本市場」、「日本市場、「日本市場」、「日本市場」、「日本市場」、「日本市場、「日本市場」、「日本市場工・「日本市

世界防災フォーラム事務局(東北大学災害科学国際研究所前日祭 申し込みについてのお問い合わせ(河北新報社営業部

平成29年度IDE大学セミナー/教育関係共同利用拠点提供プログラム 組織運営論: M-01

変容する思索と文化の磔

2017年 1 1 月 29日(水) 13:00~17:25

仙台ガーデンパレス2F鳳凰 (仙台市宮城野区榕岡4丁月1番5号 TFL:022-299-6211)

プログラム

19

13:00 開講式 挨拶 里見進 IDE大学協会東北支部長、東北大学総長

13:05 趣旨説明 米澤 彰純 東北大学インスティテューショナル・リサーチ室長、教授

13:15 基調講演:「脳科学から見た現代の大学生と言語」

酒井 邦嘉 東京大学大学院総合文化研究科教授

14:05 講演 1:「変化する言語環境のなかの日本の大学生と言語・文化・世界観」 吉野 耕作 上智大学総合人間科学部教授

14:50 講演2: 「国語教育が育てる大学生の言葉の力」

島田 康行 筑波大学人文社会系教授、アドミッションセンター長

15:25 講演 3:「アカデミック・ライティング指導/支援から見る、大学生の言葉と思考」 佐渡島 紗織 早稲田大学国際学術院教授

16:10 討 議

17:15 閉講式 挨拶 花輪 公雄 東北大学理事、東北大学高度教養教育·学生支援機構長

17:30 懇親会 (~19:00)

- 申込み方法: Web 申込み (http://www.ihe.tohoku.ac.jp/) 又は、別紙「参加申込書」に記載の上、郵送、F A X、 メールのいずれかにてお申込みください。
- 申込締切:2017年11月21日(火)到着分まで
- 参加費用:(1) セミナー参加費は無料ですが、セミナー参加に係る交通費、宿泊費等は全て参加者のご負担と させていただきます。 (2) 影機会に服産される方は、会費3,000円を当日会場にて申し受けます。
- 連絡先・参加申込先:I D E 大学協会東北支部事務局 〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1 TEL: 022(217)4807 FAX: 022(217)5906 E-mail: gen-som@grp.tohoku.ac.jp

主催:IDE 大学協会東北支部/東北大学高度教養教育・学生支援機構



広瀬浦

(平日10:00~17:00) (平日10:00~17:00)



世界防災フォーラム/防災ダボス会議@仙台2017 2017年11月25日(土)▶28日(火)



場所 | 仙台国際センター・東北大学 川内萩ホール 🧰

参加登録や詳細はHPをご覧ください

www.worldbosaiforum.com

東北・仙台に国内外から産・官・学・民の防災関係者が集結。スイスの防災ダボス会議 と連携し、防災の具体的なアイディアを創り出し、東日本大震災の経験を伝え、国際的な 防災指針「仙台防災枠組 2015-2030」を推進します。フォーラムでは、会議セッション ポスター発表・展示・スタディツアーなどを行い、世界へ「BOSAI」の浸透を目指します。

-般公開無料セッションも開催。皆さまのご来場をお待ちしております。

BOSAI

防災は、事前の災害対策、発災後の緊急対応、さらに復旧・復興の段階を含めた包括的な取り組みを指すことのできる
言葉です。日本語の防災を「BOSA」と英語化することで、防災の考え方を、世界各国の政策や社会・文化に浸透させる
こと(防災の主流化)を目指します。

【お問い合わせ】

メール:wbf2017@convention.co.jp 電話 : 022-224-2104 (日本コンペンションサー













PROGRAM

	11月 25 日(土)	11月26日(日)	11月27日(月)	11月28日(火)
АМ		オープニング		会議セッション・展示・ポスター発表 スタディツアー
		会議セッション・展示・ポスター発表	会議セッション・展示・ポスター発表	クロージング
PM	前日祭	スタディツアー	スタディツアー	ェクスカーション 〔1泊2日〕

■前日祭 "災害に学び、未来へつなぐ" [無料・一般公開]

会議セッション[有料登録者対象/一部無料・一般公開]

岩手・宮城・福島の若い世代による防災活動紹介の後、被災された方々の心のよりどころになった 地域芸能・音楽の舞台をお届けします。先進的防災で知られる高知県黒潮町の大西勝也町長も登 壇。サイエンスアゴラ(東京)と連携した SENDAI BOSAI 文化祭。会場:東北大学川内萩ホール。 (前日祭お問い合わせ:東北大学災害科学国際研究所 電話 022-752-2049)

「アジアの災害」(東北大学災害科学国際研究所)、「女性と防災まちづくり」(仙台市)、「持続可能 な開発と防災への事前投資 I (JICA)、「産業技術の自然災害への準備と対応 I (国際赤十字)、「災 害リスク軽減のための地球観測」(GP-STAR(国際機関))、「防災の主流化」(パシフィックコンサル タンツ株式会社)、他多数。大小さまざまなセッションを行い、最先端の防災を議論します。

ミニプレゼンテーション・展示・ポスター発表[有料登録者対象]

自治体・企業・NPOによる防災活動や学術研究などを発表します。 ミニプレゼンテーションはオープンスペースで発表12分。

■スタディツアー/エクスカーション[有料登録者対象]

海外からの誘客を促進し、復興の取り組みと仙台・東北の魅力を発信するため、仙台市が被災4県 (青森・岩手・宮城・福島)と連携して実施します。





同時開催イベント【2017年 11/26(日)~11/27(月) 仙台国際センター】

■ 防災推進国民大会 2017[http://bosai-kokutai.jp] 専門家から家族連れまで楽しめる総合防災イベントです

■ 2017防災産業展 in 仙台[http://biz.nikkan.co.jp/eve/tohoku-bousai/index.html] 仙台では2015年以来の開催。

www.worldbosaiforum.com

20

ぶらりがく

皆さんの右手と左手は鏡に映した関係(左右対称)に なっていて、手のひら同士を合わせるとびったり 合いますが,手の甲にもう片方の手のひらを重ねる ように合わせると、ぴったり合いません。

実は,自然界の生き物は鏡に映した関係にある片方

皆さんは香りでどちらがオレンジかレモンかを言い 当てられますね。オレンジとレモンの香りが違う ことを知っていますが、その香りの成分になっている 分子は、お互いに鏡に映した関係になっています。

2017.12.2 (±)

の世界は

が違う!?



- 所
 理学研究科合同C棟で階書葉サイエンスホール
- 師 化学専攻教授寺田眞浩(てらだまさひろ) 一般。どなたでもご参加頂けます。
 - *小学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。

募集定員 50名/先着

持ちもの 筆記用具 お申込み 「ぶらりがく」のウェブサイトからお申込みください。 http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/

お問合せ 東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室 TEL: 022-795-6708 E-mail: sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

携帯電話をとことん分解~電気電子機器に眠る金属資源~



■開催日時 12月2日 (十) 13時30分~15時30分

■講座タイトル 携帯電話をとことん分解~電気電子機器 に眠る金属資源へ

■講師

講師 東北大学大学院環境科学研究科 白鳥寿一 教授

■講座概要

使用済みの携帯電話をバラバラに分解し、その中にはたくさんの材料が使われ ていることを実感しながら、金属材料の資源としての重要性やリサイクルの大 切さを考えます。

ご好評により第2弾の開催です。

■募集人数/対象

28人 ※抽選、当選者にのみ11/25までにご連絡します

■申込締切

11月21日 (火)

たまきさんサロン (東北大学青葉山新キャンパス環境科学研究科本館)

■お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください 必要事項:講座名、参加者氏名、年齡、住所、電話番号

■問い合わせ・申し込み先

せんだい環境学習館たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1

メール:<u>tamaki3salon@city.sendai.jp</u>

電話 022-214-1233 FAX 022-393-5038



特別セミナー

「人工知能社会の歩き方」



講師: 江間 有沙 (Arisa EMA) 東京大学科学技術インタープリター 養成部門特任講師

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修 了。京都大学白眉センター特定助教を経て 2015年4月より東京大学教養学部附属教養 教育高度化機構科学技術インタープリター 養成部門特任講師。理研・革新知能統合研究センター客員研究員。専門は科学技術社 会論(STS)。人工知能学会倫理委員会委員。人工知能と社会の関係について考える AIR (Acceptable Intelligence with Responsibility) 研究会を有志とともに 2014年より開始。

2017年12月8日 (金) 16時30分~18時30分 理学研究科第4講義室

(合同A棟303号室)

26

弗 3 回

「人工知能」という言葉がブームになってし ばらくたつ。生活や仕事がより便利に効率 的になるというような明るいイメージから、 仕事を奪う・暴走するというような怖いイメー ジまで様々付きまとう人工知能だが、その 最先端では何が今、議論されているのか。 セミナーでは、国内外の「人工知能と社会」 をめぐる様々な指針や研究を紹介しながら、 私たち一人一人が考えなければならないこ とは何かを参加者の皆さんと議論したい。

宇宙の数奇な一物理学専攻編一

生い立ちを探る

本セミナーは理学研究科大学院集中講義 「科学コミュニケーション」の一環です

授業題目:人工知能と異分野コミュニケーション 12/8 (金) 13時~16時, 16時30分~18時30分 12/9 (土) 9時30分~12時30分 理学研究科第3講義室 (理学合同A棟205号室)

授業の目的と概要:

人工知能への注目が高まっている中、技術の倫理的・法的 社会的課題 (Ethical, Legal and Social Implications: ELSI)への懸念も高まっている。そのような中、医理工系の 研究者と人文・社会科学の研究者、事業者、政策決定者、 メディアそして一般の人々を巻き込み、異分野で議論できるテーマと場づくりが求められている。

本授業では、科学技術社会論と科学コミュニケ の枠組みを用いながら、AIR(Acceptable Intelligence with Responsibility:http://sig-air.org/という異分野の 研究者たちによる研究グループでの活動を行っている東京 大学・科学技術インターブリター養成部門の江間有沙氏を

単位取得希望学生は、履修手続きをしてください。

セミナーは、どなたでも参加頂けます

問合せ:scicom@incertitude.jp 内線5823 (本堂)

25

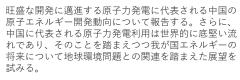
<第4回公開講座「今、エネルギーを考える」>



「福島第一原子力発電所の現状について」 講師/東北放射線科学センター理事 高倉 吉久 氏

東京電力福島第一原子力発電所事故の現状な 国の各原子力専門委員での経験をもとに、 事故に至った経緯などを改めて振り返りなが ら、現在、廃炉に向けて進められている各種 対策などについて解説いただきます。

【講演2】「中国の原子力発電動向と我が国 エネルギーの将来について| 講師/一般 社団法人 海外電力調査会 特別研 究員 渡辺 搖 氏





【日時】平成29年12月9日(土) 13:00~16:15 (開場 12:30)

【場 所】東北大学 流体科学研究所 2 号館 5 階 大講義室 【参加費】無料定員:90名(参加無料)

※定員になり次第締切りとさせていただきます。

【申込締切】平成 29 年 11 月 27 日 (月)

≪お問い合わせ・お申込み≫

日本保全学会 東北·北海道支部 事務局 担当: 堀籠 一恵

TEL&FAX: 022-211-9889 Email: north.com@jsm.or.jp



経験デザインと原型思考

東北から世界に飛躍するために、これまでの技術発想やマーケティング 発想とは異なるデザイン発想(新しい経験・意味の提案)から、新しい 製品・サービスや新事業のアイデアを探索する実践的な考え方を講義し

時: 平成29年 12月11日(月) 18:00~20:00 (受付開始 17:30)

所:中田農村環境改善センター 2階 視聴覚室

(登米市中田町上沼字西桜場18)

員: 20名 参加費:無料

東北大学大学院経済学研究科・教授

同地域イノベーション研究センター 総括プロデューサ

こん ちょる



本学では、地域企業、特に中小企業の経営人材を対象に、革新的なイノ ベーションプロンによる新事業の開発を促進し、地域における新たな雇用機会の 創出と産業振興に貢献できる人材を育成する「地域イノベーションプロ デューサー塾」を開講しており、当塾への理解を深めていただくことも目 的としています。

催 : 東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター



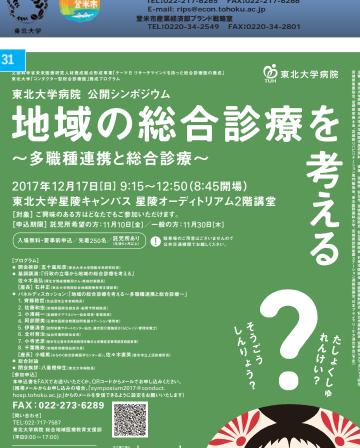
FAX番号



お申し込み・お問い合わせ先:

#北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター TEL:022-217-6265 FAX:022-217-6266 E-mail: rips@econ.tohoku.ac.jp





参加申込書

託児所のご利用※11月10日(金)まで/生後6ヶ月以上 希望しない 希望する (ご希望の場合は電話番号をお知らせください:



) ※参加票を発行しますので、 1名ずつお申し込みください。

ken Yokohama Science Cafe

理研よこはまサイエンスカフェ

免疫は体を守る? それとも病気にさせる?

新しいリンパ球「2型自然リンパ球」を 2010 年に発見し、

現在はこの自然リンパ球の制御による アレルギー治療を目指した研究を行っている 理化学研究所 統合生命医科学研究センター 自然免疫システム研究チームの 茂呂和世チームリーダー。

主にウシを対象として

生産性向上への応用を目指し、

生産機能に関する生体機構について、 細胞・組織学的観点から個体レベルに及ぶ

形態学的研究を展開している

東北大学 大学院農学研究科・

農学部の野地智法准教授。

この二人をつなぐ研究テーマ「免疫」の 表と裏の役割について熱く語ります。

[月**16**日[火] 18:00-19:30

金場 au SENDAI 2Fイベントスペース

定員 40名[抽選]

申込方法 *12月24日[日] 必着

Webサイトより申し込み http://www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/ にアクセスし、フォームよりお申し込み

2E-mailよりお申し込み 氏名、年齢、電話番号を記載のうえ、 yscafe@riken.j p宛にお申し込み

申込期間: 12月1日[金]から12月24日[日]まで

●お申し込みいただいた皆様へは当落にかかわらず 参加の可否をご連絡いたします



茂呂和世

統合生命医科学研究センタ 自然免疫システム研究チームチームリーダー

栃木県出身,日本大学歯学部卒業後, 号取得(医学)。趣味は……以前はアク アリウムでしたが、最近は研究が趣味 きに!明るく! 楽しく! がモットーです。



東北大学 大学院農学研究科・農学部 准教授

静岡県出身。東北大学農学部を卒業した 博士(農学)を取得。東京大学医科学研究 所、米国ノースカロライナ大学で、ポスドク 研究員として、計7年間、研究三昧の日々を 過ごしました。趣味は、ファミリーフィッシン グ(注) ア木格的と言えるレベルでけたく

詳しいサイエンスカフェので案内はウェブサイトをで覧ください www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/



au SENDAL

宮城県仙台市青葉区一番町三丁目8番8号 一番町stearビル

1. 地下鉄青葉通一番町駅から徒歩3分

理化学研究所 横浜事業所





広瀬川の清流と青葉山の森に囲まれた川内地区は、古来さまざまな人びとが足跡を残した場で もあります。中世、仙台平野を代表する霊場であったと言われるこの場所は、やがて仙台城と そこに仕える重臣たちの居住地となり、さらに近代には陸軍や米軍の軍事施設として使われる

この展示では、現在東北大学のキャンパスとして使われている川内の自然と歴史を、構内の発 掘調査成果や本学に残されている様々な資料を通じてご紹介いたします

展示の内容

- (2) 古代・中世の川内:古代・中世における川内の遺跡や遺物(3) 江戸時代の川内―仙台城二の丸と武家屋敷:発掘成果と出土遺物から江戸時代の仙台城二の丸と
- (4) 近代の川内:第二師団が置かれ「軍都」仙台の中核となった近代の川内の様子
- (5) 川内キャンバスの誕生:戦後昭和33年に川内キャンバスが誕生した経緯とその後の変遷
- (6) 川内萩ホール: 創立50周年から100周年へ



東北大学の先生の話が

曜日	番組内容			
В	毎日新聞・日曜 脳を鍛えたい/脳トレ川柳 川島隆太教授(加齢医学研究所)			
В	Datefmエフエム仙台・日曜8:25-8:55 SUNDAY MORNING WAVE 今村文彦教授(災害科学国際研究所)			
木	Datefmエフエム仙台・木曜10:00-10:05 hessoラヂオ 東北大学病院の先生、看護師など			
木	河北新報 (夕刊) 木曜 川島&滝のスマート・エイジング 川島隆太教授・滝靖之教授 (加齢医学研究所)			
第1・3金	河北新報(くらし面) 気になる症状すっきり診断 東北大病院専門ドクターに聞く			
日月水金	J:COM(ケーブルテレビ) 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン			
都度	河北新報/河北新報ONLINE NEWS サイエンスカフェ・ リベラルアーツサロン http://www.kahoku.co.jp/special/spe1097/			
競売新聞ONLINE東北大病院100年				

http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/C0017751/

東北大学ポケットガイド

東北大学へようこそ! 今日はどちらへ?何をしに? 食う観るところに買うところ。 テクテク、クルクル、探してね! クルペ持って、行っテクルペ!

公開施設 / イベント / 散策 / 食事 etc. の情報 G E T !

このORを読み込んでね!→

または テクルペ





テクルペは東北大学の来訪者向けウェブサービスです。

東北大学一般公開施設一覧

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	(日1 全 年 ラ 田 11 ラ 秋 八 一一	毎週火・木曜日の 13:00~16:00	祝日、6/22、夏 季休業日、年末 年始	総務企画部広報課 022-217-6090 ※1週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	東北大学史料館	10:00~17:00 ※12:00~13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏期休業日、年 末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	本多記念室 ・資料展示室	9:00~16:30	土・日・祝日、 夏期休業日、年 末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前ま でに連絡
片平	エクステンション 教育研究棟 1 F広報展示スペース	8:30~17:15	土・日・祝日、 夏期休業日、年 末年始	総務企画部広報課 022-217-4816 無料
川内	東北大学植物園	9:00~17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 (月曜祝日の場 合祝日明け)	東北大学植物園 022-795-6760 大人:230円 小中学生: 110円 ※団体料金、年間パスポート 等あり
川内	西澤記念資料室	9:00~16:00	土、日、祝祭日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
	東北大学百周年記念会館 (川内萩ホール) 展示ギャラリー	9:30~17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391 無料
青葉山	自動車の過去・未来館	8:00~20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	東北大学理学部 自然史標本館 (東北大学総合学術博物館)	10:00~16:00	月曜定休 (月曜祝日の 場合祝日明け)	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 (個人) 大人:150円 小中学生:80円 ※萩友会プレミアム会員は入 場無料 ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園	9:00-17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は事前連 絡
青葉山	分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンスセン ター展示室)	9:00~17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 ※説明、10名以上の見学時 は場合は要事前連絡
その他	阿部次郎記念館	10:00~16:00	日、月、祝祭日、 月末日、12/28- 1/4	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料





※ご来場の際は現地販売センター(303号室)へお越しください。 [現地販売センター:フリーダイヤル 0120-553-611]

※701号室は以下の家具等を含めて販売いたします。●リビングダイニング・リビングソファ/センターテーブル/リビングエアコン/AVボード/フロアライト/ダイニングテーブル/ダイニングチェア/カーテン/レースカーテン/ラグマット●洋室1:ベッド/ナイトテーブル/デスクチェア/レースカーテン/フロアライト●洋室2:パーソナルチェア/サイドテーブル/衣装ケース●全室共通:照明器具 ※404号室は以下の家具等を含めて販売いたします。●リビングダイニング・リビングソファ/センターテーブル/リビングエアコン/AVボード/フロアライト/ダイニングテーブル/ダイニングチェア/レースカーテン/ラグマット●洋室1:ベッド/ナイトテーブル/チェア/フロアライト●和室パーソナルチェア/ラグマット/フロアライト●全室共通:照明器具



売主

大和八ウス工業株式会社 仙台支社 www.daiwahouse.co.jp 宮城県仙台市泉区泉中央3-8-1 〒981-3133 Tel 022-375-5126 Fax 022-375-5136

建設業許可番号国土交通大臣許可(特-27-28)第5279号/宅地建物取引業者免許番号国土交通大臣(15)第245号(公社)宮城県宅地建物取引業協会会員/(一社)不動産協会会員/東北地区不動産公正取引協議会加盟

お問い合わせは「プレミスト広瀬町」現地販売センター

※ 0120-553-611 営業時間/10:00~18:00 定休日/火・水曜日(祝日を除く)

ダイワ広瀬町

検索 詳細は公式サイトにて公開中

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、北門守衛室、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館 [川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 [青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部 [星陵キャンパス]東北大学病院 [その他]国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー、仙台市市民活動サポートセンター



東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2017.12 月号(Vol.23) 2017 年 11 月 15 日発行 (毎月 15/30 日発行)

編集・発行:東北大学総務企画部広報課社会連携推進室 連絡先:〒980-8577 仙台市青葉区片平 2 丁目 1 - 1 Tel:022-217-5132 E-mail:social@grp.tohoku.ac.jp